

小学生国語 基本文法003

接続語 003

具体と抽象 001

具体と抽象 たとえば つまり

問題に答えるだけではなく、具体と抽象は小学生から高校・大学受験・社会人になってもずっと続く重要な概念（がいねん）ですので、小学生のうちから身につけていきましょう。

例文 具体↓抽象に

1 テーブルの上には、ぶどう・いちご・りんご・オレンジ・パイナップル、
つまり

たくさんフルーツがある。

接続語の つまり を使って、具体的なオレンジやパイナップルを、抽象的にフルーツとしてまとめています。
逆に見てみましょう。

例文 抽象↓具体に

2 テーブルの上にはフルーツがのっていて、
たとえば

いちご・オレンジ・ぶどう・パイナップル・ドラゴンフルーツなどがある。

接続語の たとえば を使って、後に具体的に示しています。

この二つの例文の場合、ぶどう・オレンジなどが具体、フルーツはそれらのよりも抽象度の高い言葉となりますが、言葉そのものが具体や抽象と決まっているわけではありません。

次の例文を見てみましょう。

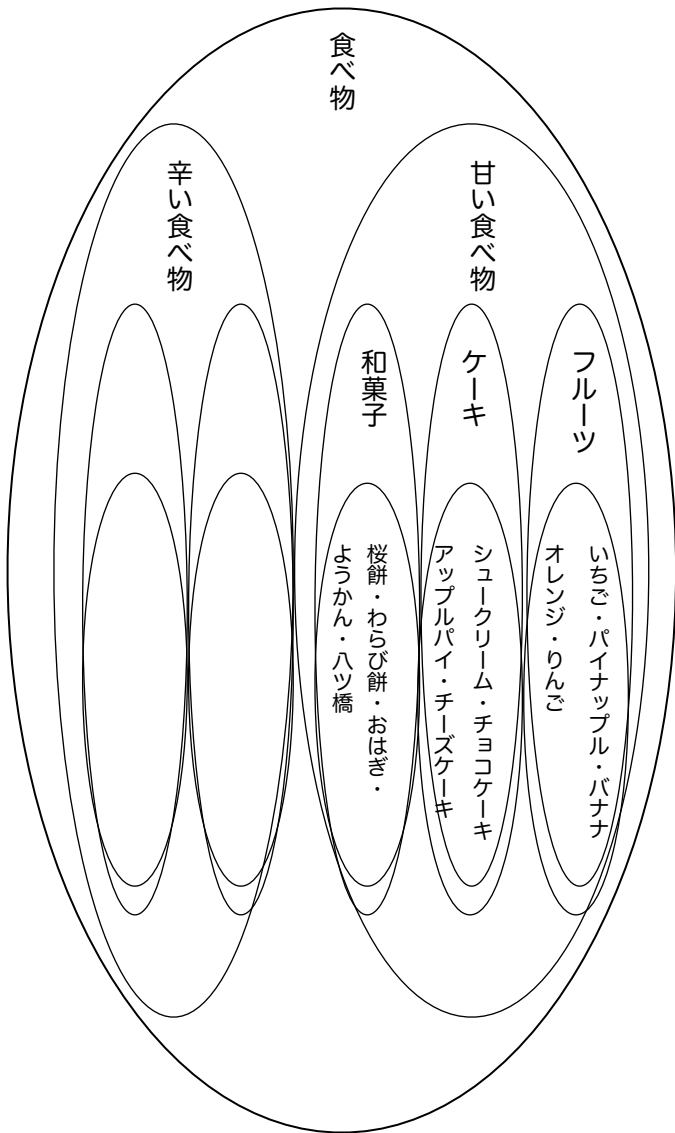
例文 具体↓抽象に

3 冷蔵庫には、フルーツ・ケーキ・和菓子が入っている。
つまり

たくさん甘い食べ物が入っている。

この場合、フルーツは具体となり、甘い食べ物が抽象ということになります。

図で見てみましょう。円が小さいほど具体的で、円が大きくなるとより抽象的ということになります。



小学生国語 基本文法003

接続語 003

具体と抽象 002

1ページ目で説明したように、言葉そのものが具体・抽象と決まっているわけではありません。他の言葉との比較で、より具体的だったり、より抽象的だったりするのです。

例題をやって確認してみましょう。

例題D 次の文章で、つまりの接続語が入る文を二つ選ぼう。

- 1 午前は遊園地でたくさんのアトラクションに乗った。() 夕方はテニスもやった。
- 2 ブロccoliやピーマンやナスを買った。() スーパーで野菜を買ったということだ。
- 3 あの女の子はバレーボールが得意だ。() バスケットボールは得意ではない。
- 4 オープンを使った料理づくりが好きだ。() ドリアやローストチキンなどだ。
- 5 夏は蝶々やトンボの写真をとっている。() 昆虫の撮影をしている。

例題E 次の文章で、たとえばの接続語が入る文を二つ選ぼう。

- 1 オレンジジュースは好きだ。() アップルジュースは好きではない。
- 2 イタリア料理をよく食べる。() ピザやパスタ、ティラミスなどだ。
- 3 水槽の中をよく観察した。() エンゼルフィッシュ、オオカミウオ、ピラニアなどがある。
- 4 プテラノドンやブラキオサウルスを描こうと思う。() 恐竜のイラストを描くつもりだ。
- 5 旅行でいろいろな乗り物に乗った。() 新幹線や飛行機、路面電車などだ。

例題の解答

例題D 次の文章で、つまりの接続語が入る文を二つ選ぼう。() 内の接続語は一例です。

- 1 午前は遊園地でたくさんのアトラクションに乗った。(そして) 夕方はテニスもやった。
- 2 ブロccoliやピーマンやナスを買った。(つまり) スーパーで野菜を買ったということだ。
- 3 あの女の子はバレーボールが得意だ。(しかし) バスケットボールは得意ではない。
- 4 オープンを使った料理づくりが好きだ。(たとえば) ドリアやローストチキンなどだ。
- 5 夏は蝶々やトンボの写真をとっている。(つまり) 昆虫の撮影をしている。

例題E 次の文章で、たとえばの接続語が入る文を二つ選ぼう。() 内の接続語は一例です。

- 1 オレンジジュースは好きだ。(しかし) アップルジュースは好きではない。
- 2 イタリア料理をよく食べる。(たとえば) ピザやパスタ、ティラミスなどだ。
- 3 水槽の中をよく観察した。() エンゼルフィッシュ、オオカミウオ、ピラニアなどがある。
- 4 プテラノドンやブラキオサウルスを描こうと思う。(つまり) 恐竜のイラストを描くつもりだ。
- 5 旅行でいろいろな乗り物に乗った。(たとえば) 新幹線や飛行機、路面電車などだ。